

[035] ICER Newsletter

<https://hdl.handle.net/2324/1957513>

出版情報 : ICER Newsletter. 35, pp.1-, 2018-10. Innovation Center for Educational Resource,
Kyushu University

バージョン :

権利関係 :

九州大学附属図書館付設教材開発センターだより

ICER Newsletter

JMOOC「昆虫学入門 - 多様性を探る 開講終了 - Exploring Insect Biodiversity」

教材開発センターが制作した第5弾MOOC講座「昆虫学入門 - 多様性を探る - Exploring Insect Biodiversity (図1)」は、九州大学総合研究博物館の丸山宗利准教授が講師をご担当になり、2018年7月23日～8月20日にわたりJMOOCにおいて開講しました。今号はその受講結果を速報します。

まず受講者数と修了者数についてですが、受講者数は、これまでに教材開発センターで開講したなかで最も多い1606名に達し、うち修了者数は818名でした。修了率は50.9%という、一般的なMOOCでの10%以下という修了率(e.g., Alrami & Ciganeck, 2015)と比較して、非常に高い値を示しています。受講者は日本だけでなく、アメリカ合衆国4名、台湾3名、フランス2名、インド2名など、世界の多様な国から計23名が受講していました。また、過去のMOOC講座における受講者の年齢層では、60代が高い割合を占めていましたが、本講座では、60代未満の受講者が75%以上を占め、特に10歳未満(2%)、10代(4%)、20代(13%)の受講者が、合計で20%近くに達していることが、特徴として見て取れます(図2)。本講座が生涯教育に貢献し、また、小・中・高校生が九州大学での学びを体験する機会を提供していると考えられるのではないのでしょうか。

教材開発センターでは、今後も学習者に良質な学びの場を提供したいと考えています。皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

【大井 京 准教授】



図1

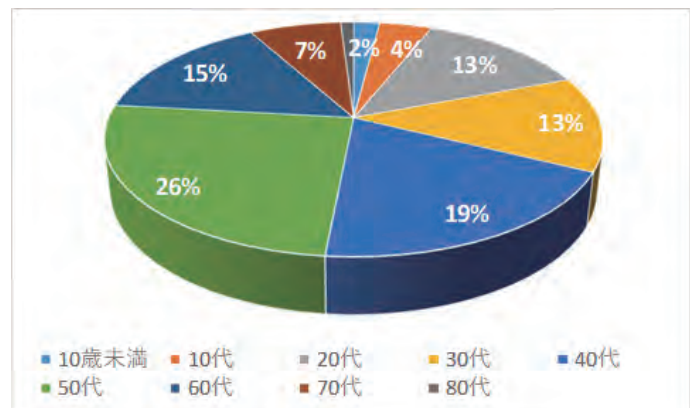


図2

九州大学未来創成科学者育成プロジェクト(QFC-SP)の講義ビデオ制作

本学の高大接続事業の1つである、九州大学未来創成科学者育成プロジェクト(QFC-SP)の講義ビデオ制作を担当することになりました。このプロジェクトは優れた資質を持つ生徒を発掘し、早期に大学教育を体験させることで次世代の科学技術を担う人材を育成することを目標としています。

既にプライマリーコースとして、Science、Energy、Designなど、高校生の興味に沿ったテーマ毎にオムニバス形式の授業が実施されており、本センターは講義ビデオの制作を鋭意進めています。



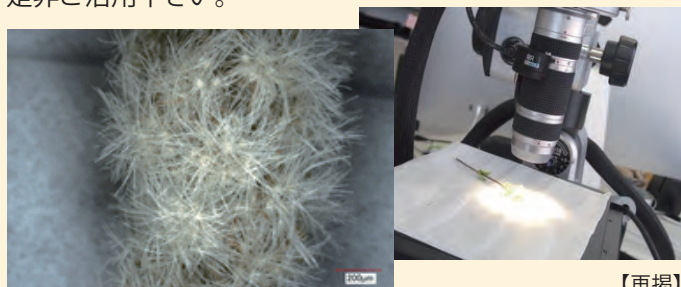
Science & Materialsコース
「電気抵抗ゼロの世界～196℃で躍動する超伝導体～」実験風景

【芳賀 瑛 助教】

2D/3D 教材開発システムのご紹介 ～ Vol.1～

「デジタル顕微鏡」

現実世界に存在している生物や鉱物等の画像をデジタルデータとして保存しておくことで、後から何時でも研究資料や教材として活用することができます。デジタル顕微鏡は、特に、肉眼では見るのが難しい有形物の細部を拡大してデジタル画像データ化する装置です。教材開発センターが所有しています。デジタル顕微鏡は、20～200倍の倍率で細部を拡大したデジタル画像データを取得できます。先生方がお持ちの昆虫標本や鉱物、考古学等の有形資料を画像データとしてデジタル化されたい場合に、デジタル顕微鏡を是非ご活用下さい。



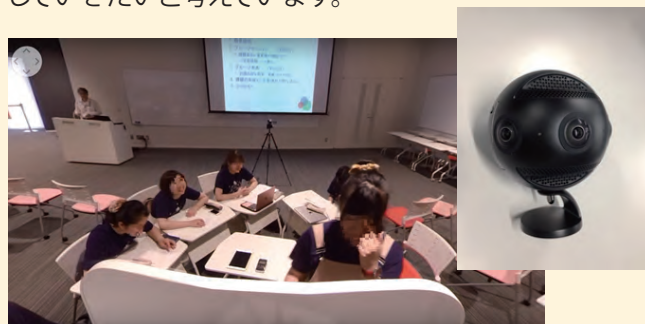
【再掲】

教材開発センターでは、下記の機材を貸し出しています。先生方の講義資料の作成や講義収録にお使い下さい。

360度VRカメラを活用した授業支援のご紹介

次世代の教材開発を支えるツールとして「360度VRカメラ」を活用した授業支援の取り組みをご紹介します。このカメラは360度全地球の動画を4K以上の高解像度で撮影することができ、360度自由に映像を動かすことで、まるでその場にいるかのような臨場感のある映像を提供することができます。

本センターではこのカメラを用いて、グループディスカッション時の話者の表情の変化や、特徴的な動作を機械学習を用いて検出する試みを行っています。また、映像を使用して異なる立場を追体験できる教材などを今後制作していきたいと考えています。



【芳賀 瑛 助教】

～教材開発支援機材システムの貸し出しについて～
お問い合わせ、お申込みフォームはこちらから
http://www.icer.kyushu-u.ac.jp/lectcast_use_apply

- ① デジタル顕微鏡 ② 光学式モーションキャプチャー装置 ③ 3D スキャナー
- ④ 3D プリンター ⑤ ハイスピードカメラ ⑥ 視線追尾装置 ⑦ 360度VRカメラ
- ⑧ 講義収録配信システム

全学FD「電子教材著作権」講習会の予告

伊都 12月25日(火) 10:30 - 12:00 中央図書館 講習会スペース

馬出 12月25日(火) 17:30 - 19:00 総合研究棟1階104セミナー室

伊都と馬出キャンパスにて「電子教材著作権」講習会を開催いたします。平成30年5月18日に著作権法一部改正がなされました。これを施行するための制度の整備状況等も含めてご説明いたします。奮ってご参加下さい。



※対象は本学に在籍する全教職員、大学院生および学部学生

全学FD「電子教材開発者向け」講習会の予告

伊都 12月25日(火) 13:30 - 15:00 中央図書館 講習会スペース

伊都キャンパスにて「電子教材開発者向け」講習会を開催いたします。講義等ビデオ教材の活用状況や授業実践、ICT活用電子副教材の開発事例等教材開発センターの取り組みも含めて、ご説明・ご紹介いたします。奮ってご参加下さい。



お申込みは本センタートップページをご覧ください。 <http://www.icer.kyushu-u.ac.jp/>